

2面のつじや

表1 会計別予算執行状況

平成23年3月31日現在

区 分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	298億9848万6000円	280億717万6688円	93.7%	273億2957万5353円	91.4%
特別会計	169億5673万3000円	161億1730万2756円	95.0%	155億4556万2736円	91.7%
国民健康保険	83億3843万1000円	79億8715万2629円	95.8%	75億9937万4012円	91.1%
老人保健	1065万9000円	663万3465円	62.2%	663万3465円	62.2%
後期高齢者医療	13億2088万6000円	13億1830万9910円	99.8%	12億5547万1245円	95.0%
介護保険	40億1524万8000円	37億7968万8223円	94.1%	36億4613万4022円	90.8%
戸倉財産区	1336万2000円	1276万3406円	95.5%	709万3275円	53.1%
下水道事業	29億4884万1000円	27億6397万5153円	93.7%	27億9715万1407円	94.9%
テレビ共同受信事業	3億930万6000円	2億4877万9970円	80.4%	2億3370万5310円	75.6%
合 計	468億5521万9000円	441億2447万9444円	94.2%	428億7513万8089円	91.5%

都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。市債の活用により、現在施設を利用している方だけではなく、これから利用する世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。(表2のとおり)。

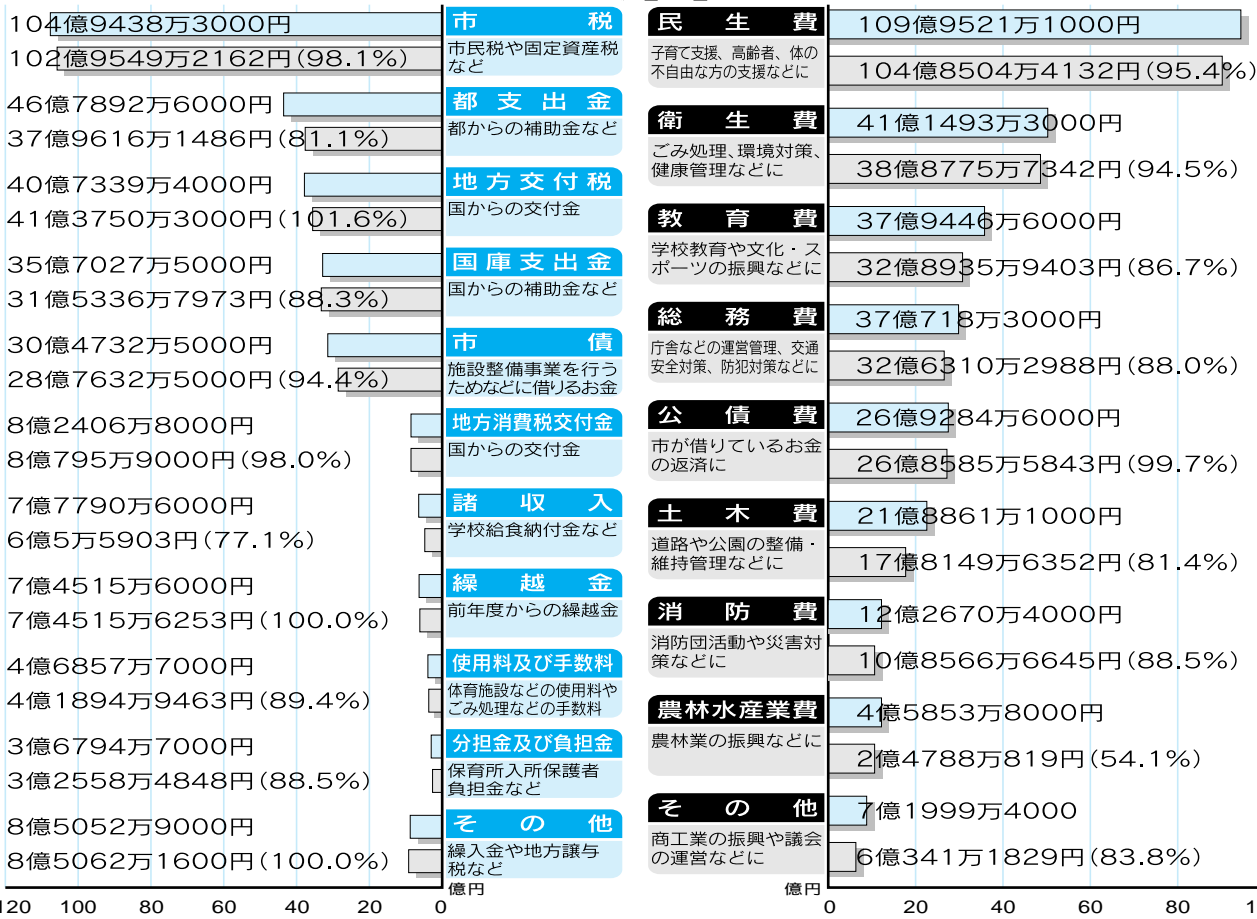
一時借入金
市の会計は、予算があつ

土地面積(学校敷地など)：592万9550平方メートル

市有財産の状況

ても現金が一時的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りるお金が一時借入金です。3月31日現在、下水道事業特別会計で1億4000万円の借り入れがあります。

入ってきたお金(歳入)		使ったお金(歳出)	
予算現額	298億9848万6000円	予算現額	298億9848万6000円
収入済額	280億717万6688円(収入率93.7%)	支出済額	273億2957万5353円(執行率91.4%)



平成22年度の一般会計は、当初予算後に6回の補正を行い、前年度からの繰越明許費3億436万3000円を含めて、予算総額は298億9848万6000円となっています。平成23年3月31日現在の収入済額は、280億717万6688円で、収入率は93.7%となっています。また、支出済額は273億2957万5353円で、執行率は91.4%となっています。

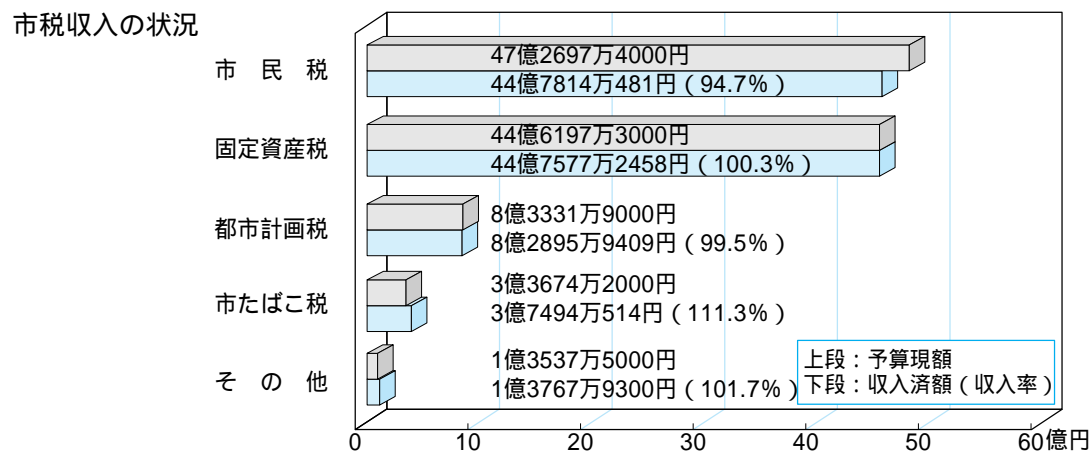


表2 市債現在高の状況

平成23年3月31日現在

市債の目的	市債の現在高
教育債(学校や図書館などの整備のために)	48億727万8295円
衛生債(保健センターなどの整備のために)	32億2641万1754円
土木債(道路や水路などの整備のために)	26億1477万686円
総務債(庁舎などの整備のために)	24億6003万8261円
商工債(観光施設などの整備のために)	15億5347万2022円
民生債(児童館などの整備のために)	1億4816万5043円
消防債(消防施設の整備のために)	1億305万8639円
その他(臨時財政対策債 ¹ 、減税補てん債 ² など)	111億3242万4352円
計	260億4561万9052円
下水道事業特別会計(下水道の整備のために)	255億9639万7769円
合 計	516億4201万6821円

1臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。
2減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。3月31日現在の基金の現在高は、18基金で27億107万8266円となっています。

特別会計の状況

「国民健康保険」
主な収入済額は、国民健康保険税、国・都の支出交付金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、保険給付費です。3月31日現在の被保険者数は、7万8266人です。

「老人保健」
主な収入済額は、社会保険診療報酬支払基金からの交付金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、月遅れ支払いなどの医療給付費です。3月31日現在の被保険者数は、2万5187人です。

「介護保険」
主な収入済額は、65歳以上の方からの保険料、社会保険診療報酬支払基金からの交付金(40歳以上64歳以下の方からの保険料)、国・都からの負担金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、居宅介護サービス費や施設介護サービス費などの保険給付費です。3月31日現在の要介護・要支援認定者数は、2197人です。

「戸倉財産区」
主な収入済額は、会館使料と繰越金です。主な支出済額は、森林の保育管理経費です。

「下水道事業」
主な収入済額は、国・都からの補助金、市債、使用料と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、公共下水道の汚水管布設工事費、維持管理費、流域下水道の負担金と市債の償還金です。

「後期高齢者医療」
主な収入済額は、保険料と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、東京

「テレビ共同受信事業」
主な収入済額は、加入者分担金と受信施設整備基金繰入金です。主な支出済額は、受信施設に係る維持管理委託料、整備事業費と整備基金積立金です。

「テレビ共同受信事業」
主な収入済額は、加入者分担金と受信施設整備基金繰入金です。主な支出済額は、受信施設に係る維持管理委託料、整備事業費と整備基金積立金です。

「テレビ共同受信事業」
主な収入済額は、加入者分担金と受信施設整備基金繰入金です。主な支出済額は、受信施設に係る維持管理委託料、整備事業費と整備基金積立金です。

平成22年度の公共下水道事業として、汚水管を約1604km布設しました。整備面積は、5haで、前年度までとの累計で1310haとなりました。

問合せ 財政課